



平成 28 年 12 月発行
発行部数 24,000 部
編集・発行
(公財)横浜市緑の協会
横浜市こども植物園

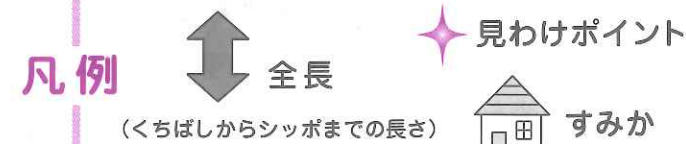
よこはま こども植物園だより

No.148 (冬号)

〒232-0066 横浜南区六ツ川 3-122
TEL 045-741-1015 FAX 045-742-7604
開園 9:00-16:30 (第3月曜日は休園、祝日の場合は翌日) 12月29日(木)~1月3日(火)は休園
<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/kodomo/>

似ているものを見わけよう【3】

家や学校でもよく見かけるカラス。横浜には2種類いるのを知っているかな。良く見ると違いがわかるよ。



横浜のカラス

身近にいるのに何となく
いやがられるカラス
誤解していないかな？

参考文献

- ・カラスの教科書 松原 始
- ・カラスの常識 柴田 佳秀
- ・自治体担当部署のためのカラス対応マニュアル
～北海道版～ NPO法人札幌カラス研究所

Q. カラス好きですか？

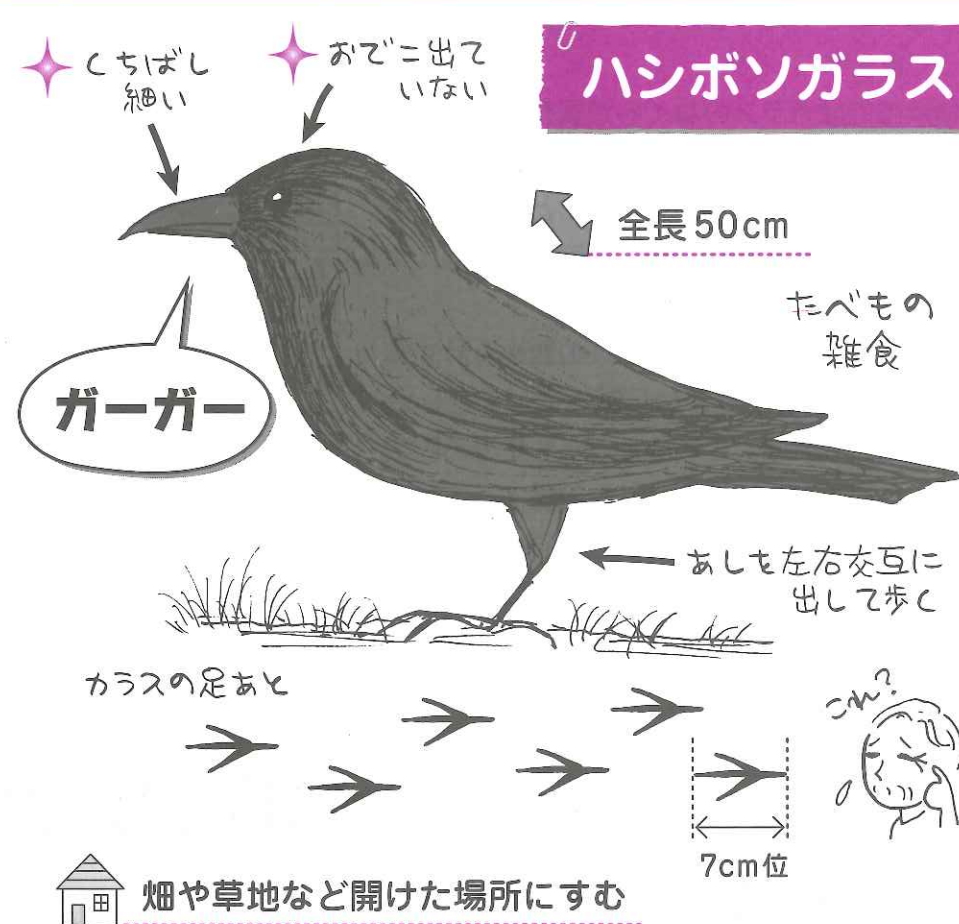


ハシブトガラス



(市内でよく見るカラス2種)

ハシボソガラス



カラスとうまく つきあうルール

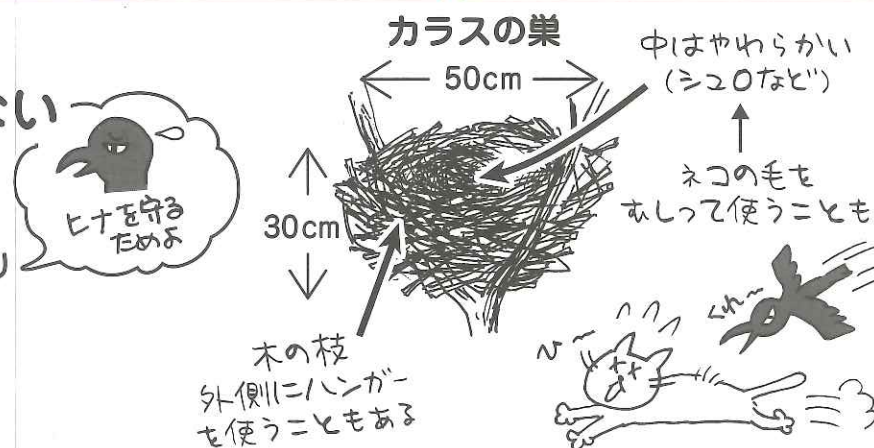
1 ゴミを散らかさない

- 生ゴミはルールを守って、ネットなどで囲われたところに出す
- 野外で出た生ゴミはもち帰る



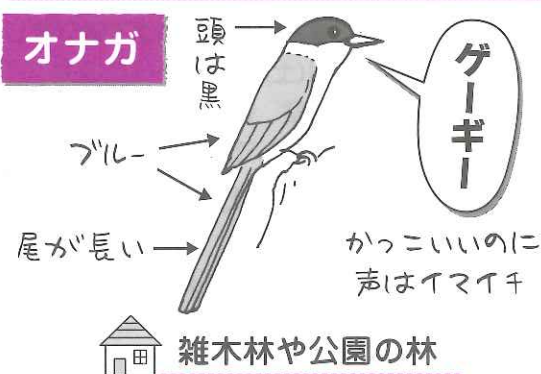
2 子育て時期はシゲキしない

- 4~6月 高木の枝に巣を作る 下を人が通ると攻撃してくることがあり
- 巣の近くはなるべく通らない
- 石や枝をなげつけない



市内で見られるカラスの仲間

オナガ



ゲイギ

かっこいいのに
声はイマイチ

カラスは どこで眠るの？

夕方になるとたくさんのカラスが集団で飛び回っている姿を見たことはありませんか？もしかしたら、カラスが夜眠る「ねぐら」に向かっているのかもしれない。

ハシトガラスやハシボソガラスは集団で森の中で眠ります。子育ての時期になる春から夏にかけては、巣の近くで眠るカラスが多く、あまり大きな集団にはなりません、特に冬になると驚くほどのたくさんのカラスがねぐらに集まってきます。

横浜市ではカラスのねぐらが調査によって数多く確認されていて、2014年では12箇所ありました。多くのカラスが見られたところは慶応日吉、岡津、富岡総合公園、日野公園墓地、久良岐公園などです。

また、ねぐらに集まるカラスの数を合計すると、15年ほど前よりかなり減っているというデータもあります。これは生ゴミを集める回数が減ったり、ゴミ収集ネットを設置することにより、カラスが食べることができるエサの量が減っているからだと考えられています。

参考文献・BINOS vol.22 横浜市のカラス類の集団ねぐら調査の現況
日本野鳥の会神奈川支部



図1 横浜市内のねぐらの位置

番号	ねぐら名	2000年	2008年	2014年
K-1	慶応日吉	○	○	○
K-2	獅子ヶ谷	○	×	×
K-7	勝田	○	×	×
K-8	矢指	○	○	×
K-9	上白根	○	○	○
K-10	岡津	○	○	○
K-11	久良岐公園	○	○	○
K-12	日野公園墓地	○	○	○
K-13	汲沢	○	○	×
K-14	鍛冶ヶ谷	○	○	○
K-14-a	中野	-	-	○
K-15	富岡総合公園	○	○	○
K-16	三溪園	○	○	×
K-16-a	三溪園入口	-	×	○
K-17	こどもの国	○	×	○
K-19	横浜国大	-	○	○
K-20	馬場	-	○	×
K-21	根岸森林公園	-	-	○

表1 横浜市内で記録されたカラス類の集団ねぐらの一覧

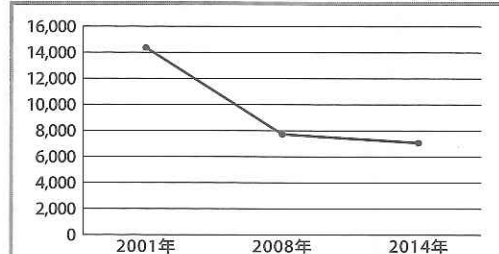


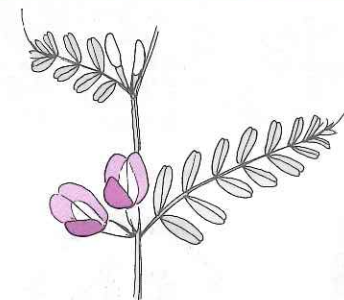
図2 横浜市内のカラスの個体数の変遷

こども植物園で見られる植物のカラス

鳥の名前がつく植物はいろいろありますが、カラスの名がつく植物もいくつかあります。どんな植物が植物園で探してみましょう。

カラスノエンドウ

春、くだもの園などの園路沿いに小さなスイトピーのような花が咲いていたら、それはカラスノエンドウです。マメ科の植物で、花が終わると小さなサヤエンドウができ、熟すと真っ黒になるのが名前の由来です。新芽の部分5センチくらいは柔らかくて、ゆでて食べると美味しいです。



カラスビシャク

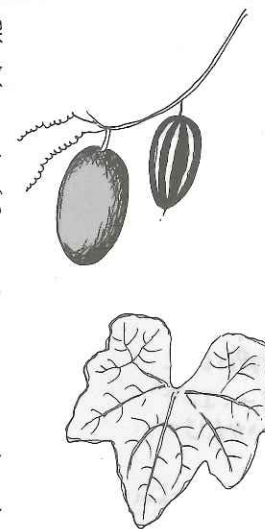
暖かくなって草が茂ってくると、草むらの中に首をもたげている不思議な形の植物です。薬草園で見られます。サトイモ科で、ミズバショウやコンニャクと同じ仲間です。あまり大きくならないし、他の草に紛れていることが多いので見つけるのが難しいかもしれません。あなたは見つけられるかな？

同じ仲間のウラボシはシダ園で見られます。



カラスウリ

植物園の秋も深まり、木の葉が散ると見通しが良くなります。そんな時、枝や生垣にぶら下がっているタマゴくらいの赤い実が見えたらカラスウリです。ウリ科の植物で、真っ赤な実は美味しそうですが食べられません。夏には緑色のツルを伸ばして、いろいろなところに絡み付いています。真っ白でレースのような花は夜に咲くので、なかなか見ることができません。



* 横浜市こども植物園 * 冬のイベント

お正月遊びをしよう！

竹馬やこま、羽つき、福笑いやスゴロクで遊びましょう
日時：1月4日(水)～7日(土) 9:00～16:30
場所：池の前広場と研修室 参加費：無料
申込：不要。当日自由に遊んでください

◆こま回し&カルタとり大会

こまを作って回しましょう。
植物園オリジナルカルタも楽しみましょう。
日時：1月4日(水) 13:30～15:00
場所：研修室 参加費：無料 申込：不要



展 示

◆縁起植物展

～こどもと楽しむめでたい植物たち～
期間：1月8日(日)～15日(日)
場所：展示室

◆横浜ばら会写真部写真展

期間：2月5日(日)～3月12日(日)
場所：展示室

◆雪割草展

期間：3月4日(土)～10日(金)
場所：緑の相談所

◆ボタニカルアート教室作品展

期間：3月18日(土)～4月2日(日)
場所：展示室

親子で楽しむ春の草木染め

園内の植物で染色体験をします。
3歳児から小学生と保護者の方でご参加ください。
日時：3月4日(土) 10:00～12:00
参加費：1組1,000円
場所：研修室 定員：10組
申込：2月18日(土) までに申し込み

自然遊びをしよう in 児童遊園地

児童遊園地で自然を楽しむゲームをします。小学生と保護者の方でご参加ください。
日時：3月20日(月・祝) 10:00～12:00
参加費：無料
申込：3月6日(月) までに申し込み

顕微鏡をのぞいてみよう ～スマホで撮影・植物の不思議～

日時：3月26日(日)
13:30～15:30
対象：小学生とその保護者
参加費：300円 定員：10組
申込締切：3月12日(日)
スマートフォンをお持ちください。

雛 祭 り

折り紙でおひな様や桃の花を作りましょう。ひな人形も飾ります。
期間：2月25日(土)～3月3日(金)
場所：緑の相談所
申込：不要 開園時間内自由

申 込 方 法

【教室名】【開催日】【保護者氏名】【お子様氏名・年齢】【住所】【電話番号】を明記の上、ハガキ・Fax・電子メールで申し込み締切日までにお申し込みください(締切当日必着)。お子様1人に保護者1人でお申し込みください。一度に複数組でお申し込みになられても別々に抽選になります。抽選結果を開催日の10日前を目安にお知らせします。お申し込み後に参加が難しくなった場合はすぐにご連絡ください。
メールアドレス：r-moushikomi.199@hama-midorinokyokai.or.jp ※お電話での受け付けはいたしませんので、ご注意ください。